

三井EPT 3091

三井EPT 3091は、バナジウム触媒によって合成された飽和炭化水素系ゴムです。本銘柄は、高充填配合でのロール巻き付き性と射出成形・押出成形時のコンパウンドのリボン切れ対策に重点を置いて品質設計した高ムーニー粘度のEPDMで、ベンチレーターガスケット、クォーターウィンドーガスケット、シフトレバーブーツ等の射出成形製品や、三井EPT3070、3090EM等とブレンドし、ウィンドシールドガスケット、ウォーターホース等の押出製品に最適な銘柄です。

用途例

押出ノット、他銘柄とのブレンド(グリーン強度改良)

基本性状

- 高ムーニー粘度
- 中程度のエチレン含量
- 分子量分布、組成分布が広い
- グリーン強度が非常に高い

特長

- 射出成形、押出成形時のコンパウンドのリボン切れの心配がない
- 高充填配合でのロール巻き付き性に優れる
- 他銘柄にブレンドし、ロール巻き付き性やリボン切れの改良効果が大きい

代表値 ※

物性	試験方法	三井EPT 3091
ムーニー粘度 ML(1+4)125°C	ASTM D 1646	57
ポリマー組成 wt%		
エチレン	ASTM D 3900	61
ジエン	ASTM D 6047	5.4
		(ヨウ素価 15)
ジエン種		ENB

※ これらの値は代表値であり、製品の規格値を示すものではありません。